

グループホーム森の家

◇お問合せ電話番号◇
0493-56-4775(森林公園メンタルクリニック)

夏祭り

森の家ではコロナ禍のため、入居者様全員で集まるイベント等の実施を控えておりました。入居者間のコミュニケーションをとる機会も殆ど無い状況から、少しでもコミュニケーションを図れるよう、感染対策を行いながらちょっとしたゲームを企画実施いたしました。入居者様合同参加のイベントは久しぶりということもあり、入居者様同士で笑顔も拝見できて、短い時間ではありましたが企画して良かったと思います。

森の家菜園

日頃より入居者様が協力して、菜園の管理をされております。直近ではじゃがいもの収穫を無事に終え、間もなくミニトマト、ナス、オクラ、ピーマンも収穫の時期を迎えようとしております。その収穫を目前に玉葱の栽培を終え、更に大根の為を蒔く準備をしており、菜園はフル稼働です。



玉ねぎの芽

お月見



9月10日(土)は十五夜でした。月見まんじゅうを供え、夕食後に利用者様各々が居室でお月見をされてから召し上がられました。

医療法人昭友会送迎車両のご案内

発着所	1便
埼玉森林病院(外来棟)	9:15
いづみケアセンター	9:20
ベシシア・カインズ	9:30
森林公園駅北口(ロータリー内)	9:40
森林公園メンタルクリニック	9:42
なめがわ地域 福祉支援センター	9:45
ベシシア・カインズ	-
いづみケアセンター	10:00
埼玉森林病院(外来棟)	10:01

発着所	2便	3便
埼玉森林病院(外来棟)	13:00	15:00
いづみケアセンター	13:05	15:05
ベシシア・カインズ	-	-
なめがわ地域 福祉支援センター	13:17	15:17
森林公園メンタルクリニック	13:20	15:20
森林公園駅北口	13:30	15:30
ベシシア・カインズ	13:40	-
いづみケアセンター	13:50	15:45
埼玉森林病院(外来棟)	13:51	15:46

運行日 毎週 月・水・土曜日 (祝日、年末年始も運行いたします)
運賃 無料です。
利用者 昭友会の各施設に御用のあるすべての方が対象です。
※但し、乗車できる人数に制限があります。



<新入職員紹介>

皆さん初めまして。9月より森林公園メンタルクリニックのデイケアへ配属されました矢野早紀です。私は滑川町で生まれ、この地で育ちました。この度はご縁で、馴染みのある場所で働かせていただくことになりました。看護師として整形外科病棟、内科病棟や外来を経験して参りました。精神科の分野は初めてですが、当院を訪れた患者様とご家族のお話に、真摯に耳を傾けながら、自立されその方らしい人生をお支えできるよう、医療法人昭友会の一員として誇りを持って働けるよう取り組んで参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

<編集後記>

最近特に1年が駆け足な気がします。皆様はどんな秋をお過ごしですか？
出口 洋子



森林公園

メンタルクリニックだより

ホームページ <https://www.kokoro.or.jp/shinrin/>



森林公園メンタルクリニック



〒355-0811
埼玉県比企郡滑川町大字羽尾 495 番地
TEL 0493-56-4775/FAX 0493-56-4817

医療法人昭友会 SDGsの取組みについて

SDGs(Sustainable Development Goals)とは、“持続可能な開発目標”という意味です。

国連加盟 193ヶ国が 2030年までに“誰一人取り残さない”という理念のもと、健康や教育、貧困、飢餓などに関して持続可能な目標を設定し、達成に向けて取り組むという行動計画が 2015年9月に国連サミットにて採択されました。これを受け、医療法人昭友会も SDGs に取り組むこととし、利用者様や地域の皆様、当法人の事業を支えてくださる取引先様など、多くの皆様のお力添えを賜りながら、SDGs の達成に向けて以下の取り組みを実践し、当クリニックでも当法人の理念である“心”を原点に、地域の皆さまの「生きる」を支えて参ります。

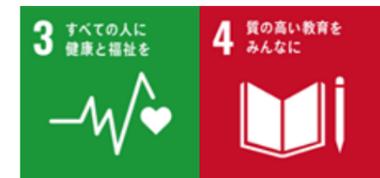
そこで医療法人昭友会の SDGsの取組みについてご紹介いたします。

今回は第一弾といたしまして

【3. すべての人に健康と福祉を】

【4. 質の高い教育をみんなに】

の主な取組みについてご紹介いたします。



基本方針

長寿社会を迎え、拡大する医療費を抑制するためには、一人ひとりの「健康寿命」を延ばすことが重要となります。そのためにも利用者様の価値観や主体性を尊重し、相互の信頼・協力関係の下で良質な医療・介護・福祉を提供しなくてはなりません。私たちは人的資本への投資を推進し、職員の質を高めると共に、利用者様の物心両面の負担軽減に努めます。そして利用者様の心身の安寧を支えて参ります。

主な取組み

- ・職員の研修機会を積極的に設け、職員の質の向上に取り組み、高品質なサービスを提供する。
- ・医療、介護、福祉の分野が三位一体となった地域包括ケアシステムを実現する。
- ・すべての利用者様が健康な生活を継続できるよう、多職種協同で支援を行う。
- ・感染防止対策を徹底し、感染症の発生や拡大を未然に防ぐ。
- ・職員健康診断を定期的且つ継続的に実施する。
- ・利用者様並びに職員の事故防止を狙いとし、安全に関する教育を実施する。
- ・高齢者や障がい者に対する虐待防止や身体拘束に関する職員研修を定期的実施する。
- ・奨学金制度を整備し、資格取得を奨励する。

デイケア

◇活動日・活動時間 ◇月曜日～土曜日（祝日、年末年始を除く）
9:00～15:00
◇お問合せ電話番号 ◇0493-57-2228（デイケア直通）
デイケアプログラムはホームページをご覧ください。
「公園メンタル デイケア」⇒[検索](#)

『クラブ活動』プログラムのご紹介

デイケアでは利用者様それぞれの能力を発揮していただきたいという思いから、プログラムの活性化を図るべく、「音楽・美術・ゲーム」の3つの部を今年3月より開始いたしました。活動中も利用者様のご意見を取り入れ、改良を重ねながら、半年が経過いたしましたのでそれぞれの現在の活動状況についてご報告させていただきます。

音楽部

音楽部は現在8名の利用者様が所属されております。直近の活動では8月に開催したデイケア夏フェスプログラムにて、トロンボーンやピアノによるソロ演奏の他、「少年時代」「涙そうそう」の合唱など懐かしい曲を数多く披露していただきました。演奏者各々がご自身の実力を遺憾なく発揮され、生演奏を聴かれた利用者様から多くの感動の声が寄せられました。



美術部

美術部は現在7名の利用者様が所属されております。主に折り紙を用いて季節に因んだ花や果物などを制作され、各々完成された作品を毎回デイケアフロアに展示させていただきデイケアの利用者様にお披露目しております。どのような作品にするかは部員の皆様で話し合われながら、チーム一丸となって作品作りに取り組まれております。



ぶどうの作品

ゲーム部

ゲーム部は現在10名の利用者様が所属されております。

お互いに趣味を共有しながら交流のきっかけ作りを目的としており、デイケアご利用の方は誰でも参加できます。日頃は麻雀、トランプ、UNO などゲームを実施しており、8月には紙風船を使ったスイカ割りゲームなど夏に因んだゲームを企画していただきました。今後も全員で楽しめるようなゲームを企画し実施して参りますので皆様のご参加をお待ちしております。

リハビリプログラムのご紹介

リハビリプログラムは、将来、就労（作業所含む）・就学を目指す方への支援を目的としております。また、このプログラムは将来の目標の実現に向けて継続してご参加いただくことが重要となります。主に以下の内容を中心としてプログラムを実施しております。

- ★就労支援【パソコンスキルトレーニング・認知機能トレーニング・脳トレーニング・お仕事カフェ・カフェ運営】
- ★健康管理【健康回復プログラム】
- ★コミュニケーション技能【SST（生活機能訓練）・アサーショントレーニング】

デイケアの利用をご検討の方はまずは通院先の主治医へご相談ください。

デイケアの紹介は森林公園メンタルクリニックのホームページ内の「デイケアのご案内」をご参照ください。

リワークプログラム

リワークモニター会を開催しました

最近、「リワーク」というワードが新聞や雑誌などで取り上げられているのを目の当たりにします。当クリニックのデイケアリワークプログラムに参加いただいている方は、リワークプログラムについてご自身で調べられ明確な目的をもって参加される方、リワークプログラムがどのようなプログラムなのか分からないまま参加される方など様々です。また、リワークプログラムの利用を一定期間義務付けておられる企業様も増えております。

休職者へ支援を行う上で重要な事は、業種や職種を問わず、支援者間のコミュニケーションを図ることです。特に主治医、産業医、産業保健スタッフ、人事担当者、上司、並びにご家族を含めた支援者間の連携は欠かせないものと考えます。リワークプログラムでの支援における重要な役割は再発予防です。それぞれのプログラムを通じて、ご自身の思考、行動パターンが職場での人間関係や身体へどのような影響を及ぼしているのかを集団で学んでいただいております。そこで、休職者を支援するうえで重要な役割を担う支援者を対象として、リワークモニター会を企画し開催をさせていただきました。

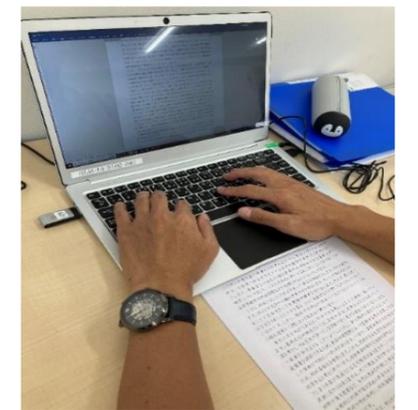
今回開催いたしましたリワークモニター会の主な内容は、実際に当クリニックにて運営している主なプログラムの紹介とプログラムを活用され、卒業された24名の中から2名の方のご利用時の支援の様子について個人情報に配慮しながら、当クリニック担当者より事例を発表させていただきました。

事例発表の後、質疑応答の時間を設け、ご参加いただいた各企業の担当者様と日頃から抱えられている悩みについて意見交換をさせていただきました。共通のお悩みは休職中の方を如何にリワーク支援につなげられるかということでした。その解決策の一つとして、企業内で抱えず外部機関との連携を図ることが大切となります。当クリニックでも解決に向けて今後もお手伝いをさせていただければと思っております。

今回モニター会に参加いただけなかった企業様でも休職者へのご対応等についてお困りの点がございましたら、ご相談をお受けいたします。お気軽に当クリニックへご連絡ください。



リワークプログラムの様子



森林公園メンタルクリニックホームページの「スタッフブログ」にて日々の活動の様子をご紹介します。ぜひご覧ください。

◇活動日・活動時間 ◇
月曜日～金曜日（祝日、年末年始を除く）
9:00～15:00
◇お問合せ電話番号 ◇
0493-56-4775（リワーク担当 井上 嶋村）
リワークプログラムはホームページをご覧ください。
「公園メンタル リワーク」⇒[検索](#)